

こんにちは！お元気ですか。

マツサカエンジニアリング メルマガ 30号を送ります！お楽しみください！

（※お電話頂いた時は・・・お電話有難うございます。

メック（英文名：Matsusaka Engineering Co.,Ltdの頭文字でMEC）です！と応答しますので
宜しく願います）

—★ News Topics

★

- [1. MEC 製品情報] 働きものの超高压洗浄機 SCUD(スカッド)
 - [2. MEC 市場情報] 電飾？電蝕？浸食？壊食？ ユーザー様からのSOS
 - [3. MEC 営業部発信] 訪問・出張再始動！ 沖縄編
 - [4. MEC 四方山話] WORLD BASEBALL CLASSIC の感動をもう一度？
-

☆☆—————☆☆

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

—————☆☆

《超高压洗浄機の紹介だってえ～の！》

- ・ 製品機種名：SCUD ABSS30/本田 GX200 搭載
- ・ ポンプ圧力：20Mpa 210kgf/cm²
- ・ 吸水量：10L/毎分
- ・ エンジン最大出力：6.5PS
- ・ 本体重量：約 45kgs

MECの豪州代理店が生産し販売している高压洗浄機“SCUD”シリーズです！

■豪州代理店については此方 →

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/SCUD-aust.pdf>

■使用動画は此方 → <https://www.youtube.com/watch?v=Qw1S7TX0k68>

■製品カタログは此方 →

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/WDPHG2007.pdf>

■日本でのキャラバンも実施 →

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/SCUD-domestic.pdf>

軽量級でひ弱なイメージの洗浄機とはちょっくら作りが違います！

「素晴らしい製品だから日本でももっともっと売ってよ！」と懇願されQP製品取り扱いの皆様

に販売をお願い宣伝強化真最中です！

<◎販売強化期間中の販売価格：¥240,000！（税別）>

実際、SCUD ABSS30 の性能・装備はプロ仕様として文句なしのレベル！

現地での愛称『ポケット ロケット！！』のとおりの大陸的なデザインとコンパクトなシルエットの

中に HondaGX200 をマウントした極太 SUS フレームに大型 4 輪タイヤと 15m 巻きホースリール、更にデュアルノズルにターボランス（回転ノズル）まで装備した超高圧 20Mpa (210kgf/cm²) のハイスペックモデルです。販売したい！デモ機やサンプル価格が欲しい！

ご要望があればお声がけください！宜しく申し上げます！！

（営業部 福澤記）

☆☆—————☆☆

MEC 市場情報：電飾？電蝕？浸食？壊食？ しょくも色々あります

—————☆☆

弊社ポンプを購入頂いた お客様より問合せが入りました。

以前、使っていたポンプを分解すると羽根車と渦巻き室に電蝕が発生したような形跡があるのですが、これは何でしょうかという質問でした。

現物も写真も無く使用環境も何も分からず どうしたものかと思案する事数分、、、電飾は光のイルミネーション 電蝕はイオン化傾向

遙か昔 理科の授業で「リッチに貸そうかな,,,,,,」のごろ合わせで教わったやつかな、化学に興味

が
なかった私には頭の痛い案件です。

気を取り直して、電蝕とは異種金属間の電位差で発生する腐食なので強い貴金属さんと弱い卑金属さんが電解液中で手をつなぐと電気が流れ、やがて卑金属さんは腐食（消耗）してしまう現象です。

金のネックレスは何年たっても錆びませんが、鉄のくさりはずぐ錆びますそれだけ反応に差があるという事ですね。

さて、お客様が言われる電蝕だとすると異種金属間の電位差が関係するので 羽根車を鋳鉄、渦巻き室はアルミ合金と仮定するならイオン化しやすいのはアルミなので渦巻き室が侵されます。羽根車と渦巻き室の両方蝕まれているという報告と合致しませんね。

双方侵されているという事は材質に関係ないのかな？

お客さんは建設業で仕事で使っているのだから田畑への灌水ではないな？

防塵だとすると沢山水使うので水タンクへ給水するかな？

現場は常に1箇所とは限らないので移動できる散水車ではないかと想定すると、水源は大体川や池で橋げたから吸水するので吸込ホースは長くて水源までの高さも結構あるものです。

そうです、キャビテーションです。

大気圧下では水は100°Cで蒸気になりますが、圧力が低い環境下でも気泡が発生します。

羽根車の入口は大気圧より低くいので気泡が発生し 圧力が戻るとその気泡もまた水に戻ります、その時とてつもない衝撃が発生して羽根車や渦室にダメージを与え、浸食や壊食が発生します。

(説明 随分端折ってますがご容赦下さい)

症状はポーラス状の侵され鑄鉄が軽石のようになってしまいます。

→ <http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/CAVITATION.pdf>

お客様に説明しキャビテーション予防策を提案しご理解頂いたお話でした。

(技術部 辻本記)

☆☆—————☆☆

MEC 営業部発信：【訪問・出張再始動！～沖縄編～】

—————☆☆

来月からはコロナが5類へ移行し、通常の日々が戻りつつあります。

私たち営業部隊も、今までは以前のような訪問や出張が出来ませんでした。徐々にそういった活動が増えてきております。

そんな中、2023年一発目として1月末に沖縄へ出張へ行って参りました！

沖縄とMECとは弊社代理店様である【恩納村漁業協同組合】様を通じて、かれこれ10年以上の関わりが続いております。

主には「モズク収穫用」としてQPポンプを使って頂いておりますが、おかげさまで恩納村漁協/勝連漁協/知念漁協様をはじめモズク養殖をされる漁協様のほとんどでQPポンプを見かける事が出来るかと思えます。

さて今回は少しモズクを離れ、恩納村様で行われた「第25回恩納村産業まつり」に参加させて頂きました。産業まつりとは、主に恩納村内の漁業・農業関係者・ホテル関係者の方々が自らの生産物や商品・サービスをイベントの中で提供しながら、村内外の来場者の方たちを楽しませてくれる、そんなイベントです。私たちは、恩納村漁協様と一緒に「QP製品を…というよりも私たちMECをもっと身近に知って頂けたら」という思いで、いくらか展示機や特価商品を用意して参加して参りました。

「高圧洗浄機SCUD(スカッド)」の実演をメインに、多くの方々がMECブースへお越しになり製品やカタログを手にとって頂くことが出来ました。

そんな会場の様子を少しご紹介：

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/OKINAWA-FESTIVAL.pdf>

産業まつりの参加は大成功に終わりましたが、コロナからも自由になりつつあるという中で、今年はどういった展示会への参加や、営業ツールの提供に力をいれております。ポスター・タペストリー・タオル等（下記ご参考ください）も用意する事が出来ますので、是非アイデアがありましたら担当営業へお気軽にご相談ください！

営業ツールの例：

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/MEC-GIVEAWAY.pdf>

（営業部 中瀬記）

☆☆—————☆☆

MEC 四方山話：MEC 全社も熱くなりました！ WBC 観戦！？

—————☆☆

日本列島、いや世界中を熱くさせた WORLD BASEBALL CLASSIC 2023 での侍ジャパンの活躍、ご覧になりましたか！

遡る事 3/21・22、WBC 決勝ラウンドがアメリカのフロリダ マイアミで開催されました。準決勝は、ちょうど祝日（春分の日）開催だったので『メキシコ VS 日本』の戦いはライブ応援ができ、午前中はテレビ前を陣取って観戦していました。

5 回裏の岡本選手のホームラン！と思いきや、メキシコ選手がジャンピングキャッチ。こんな神ワザが

あるのでしょうか？（涙）そして最後の最後に準決勝は劇的なドラマがありました・・・

9 回裏、今まで調子が上がらなかった村上選手がバッターボックスへ。サヨナラ勝利を掴む事になった

逆転サヨナラツーベース姿を見て、ヤクルトファンのみならず 歓喜した方は多かったのではないのでしょうか。

興奮冷めやらぬ決勝戦の『アメリカ VS 日本』は、残念な事に翌日の 3/22、平日開催・・・

これは会社休んで侍ジャパンを応援するか！という葛藤もあった訳ですが、社会人たるものそんな事は出来ません。気持ちを切り替えて通勤すると、電車内ではスマホで試合を見ている方が多い事。そして、会社に出勤しても試合が気になり ソワソワしっぱなし。

このような状況を察して頂いたのか、和田社長のご厚意で『試合の時間（午前中）は WBC を観戦し、皆で応援しよう！』という事で、決勝戦もライブ映像で熱き声援を送る事が出来ました！その時の写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2023/04/WBC.pdf>

最後まで試合は冷や冷やでしたが、侍ジャパン 3 大会ぶりの優勝！！ MEC 事務所でも「やったー——」

「ワー——」 「キャー——」といった感情が爆発したかのような歓声が上がりました。

スポーツ選手は結果主義だからこそ 時に辛辣な言葉を受けますが、WBC の試合はまるで感動ドラマを見ていたような気分です。最後まで諦めない侍ジャパンを見て、私自身こんなに熱くなったのは久しぶりでしょうか。

興奮と感動をありがとう、侍ジャパン！ そして 和田社長、観戦時間を頂けた事感謝申し上げます。

(営業部 長谷川記)

では、今日はここまで！！

最後までお付き合いいただき、誠に有難うございました。

また、次回も宜しく願い申し上げます。



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。

(配信停止以外のお問い合わせは、担当営業までお願い致します)

info@qp-pump.com

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 2 3 番

TEL : 03-3257-6130

FAX : 03-3257-6129

工場

三重県多気郡多気町野中 2 1 5 5

TEL : 0598-39-3211

FAX : 0598-39-3131

発行/(株)マツサカエンジニアリング 営業部

